

英語エリア科目概要

An Introduction to English Area Courses

英語エリアのカリキュラムは、グローバル化が進む今日の世界を生き抜いていくために必要な英語力を、ひとりでも多くの一橋大生に身につけてもらうことを念頭に設計されています。一橋大学の英語教育は学問的かつ実践的であるべきであり、4スキル（「書く」「話す」「読む」「書く」）をバランスよく伸ばしてこそ、一橋大生にふさわしい英語力につながるといえます。

こうした観点から、英語エリアのカリキュラムは、リーディング、ライティング、ディスカッション、LL、資格試験対策という5つの領域によって形成されています。それぞれの領域は、2段階ないしは3段階に分けられており（I・II・III）、それらはさらに3レベルに分けられています（基礎強化・標準・発展）。段階・レベルが同じでも、具体的な授業内容・履修要件・目標習熟度は非常に多様です。細分化されたコース展開により、個々の履修者の関心やレベルに合わせた履修行動が可能となりますので、履修登録を行う前に必ずシラバスを確認するようにして下さい。

リーディング科目

READING COURSES

リーディング科目は、文法的知識と語彙力を充実させ、英語の世界的展開に対応した学術的かつ実践的な読解力を修得することを目標とします。具体的には、英語の文献を正確に、能動的に読む能力を高めるため、言語文化の多様な側面に接する機会を提供し、様々なジャンルの英文を読みこなすための基礎的な力を強化します。また、高度な言語的、文学的、社会的内容をもった文献を読むことを通して、様々なジャンルの英文を理解し鑑賞する能力、かつまたそれらを批判的に読む能力を養成します。最終的に、さらに高度で専門的な内容をもった英語の文献を扱い、人文学に関する学術的な知識に裏打ちされた読解力を身につけることを目指します。

授業の内容とレベルは各コースによって違うので、履修登録を行う前に必ずシラバスの内容を確認して下さい。

ライティング科目

WRITING COURSES

ライティング科目は、在学中のみならず、卒業後も役立つような英語記述能力を身につけることを目標とします。授業で学ぶ内容の例としては、基本的なパラグラフの書き方、多様な形式や文体による作文、トピックの選び方とリサーチの行い方、正しい引用のルールと剽窃の避け方などが挙げられます。アカデミック・ライティングの代わりにクリエイティブ・ライティングを学ぶコースもあります。

授業の内容とレベルは各コースによって異なるため、履修登録を行う前に必ずシラバス

の内容を確認して下さい。

ディスカッション科目

DISCUSSION COURSES

ディスカッション科目は、アカデミックな内容について英語で議論し、英語圏のアカデミックな環境にも対応しうる言語力を培うことを目標とします。授業で学ぶ内容の例としては、分かりやすい説明・解説の工夫、複数の選択肢の提供、意見の整理と構築、討論（ディベート）への参加、交渉の会話などがあります。題材の例としては、文化と歴史、文学、芸術、映画、言語と社会、政治と国際関係などが挙げられます。

授業の内容とレベルは各コースによって異なるため、履修登録を行う前に必ずシラバスの内容を確認して下さい。

LL 科目

LANGUAGE LABORATORY (LL) COURSES

LL科目は、LL機材(LL教室)と視覚・聴覚に訴える教材を利用して、英語のコミュニケーション能力を向上させることが目標です。授業では、基礎的な訓練（音の聞こえ方の法則を学ぶ、標準的英語によるニュースやスピーチなどを正確に聴き取る、シャドウイングなどにより聞くことから話すことへと繋げる）を行ったうえで、応用的な演習（映画やTED、英語圏の大学の講義などを通して、多様な話者による自然な発話を理解する、高度な内容や長い文章を要約・批評する）に取り組みます。

授業の内容とレベルは各コースによって異なるため、履修登録を行う前に必ずシラバスの内容を確認して下さい。

資格試験対策科目

TEST PREPARATION COURSES

資格試験対策科目は、TOEFL・TOEIC・IELTS それぞれに特化した授業を通して、実際の試験でより高い点数を得る実力を手にすることが目標です。一般に、TOEFLはアカデミックな英語、TOEICはビジネス英語、IELTSはイギリス英語の試験とされていますので、個々人の目標や関心に応じて、対策したい試験を選択することが可能です。直接的に得点アップにつながるノウハウを得るだけでなく、総合的に英語力を強化することができます。

「資格試験・コミュニケーション」は、2020年度に新設された科目で、ネイティブ教員によるコミュニケーション・アプローチを採用する少人数の資格試験対策科目です。現在は「発展」および「標準」レベルで開講しています。

授業の内容とレベルは各コースによって異なるため、履修登録を行う前に必ずシラバス

の内容を確認して下さい。